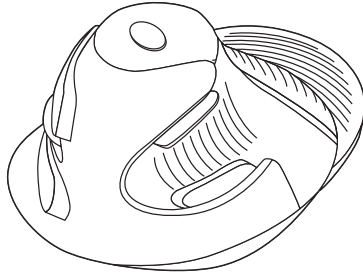


ワイヤレスエルゴレーザーマウス 取扱説明書



MA-ERGW6
 R 204-220029
 MA-ERGW6 RC
 R 204-220030

この度は、ワイヤレスエルゴレーザーマウス「MA-ERGW6」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しております。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあとこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- ①マウス 1台
- ②レシーバー 1個
- ③単四乾電池(テスト用) 2本
- ④取扱説明書・保証書(本書) 1部

※部品の欠品や破損があった場合は、品番(MA-ERGW6)と上記の部品番号(①~④)と部品名(レシーバーなど)をお知らせください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じる場合があります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。また日常のパソコン操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

警告 下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

- 分解、改造はしないでください。
(火災、感電、故障の恐れがあります) ※保証の対象外になります。
- 水などの液体に濡らさないでください。
(火災、感電、故障の恐れがあります)
- 本体に異常がある場合は使用を中止してください。
(火災、感電の恐れがあります)
- 小さな子供のそばでは本製品の取外しなどの作業をしないでください。
(小さい部品を飲み込んだりする危険性があります)

注意 下記の事項を守らないと事故や他の機器に損害を与えることがあります。

- 取付け取外しの時は慎重に作業を行なってください。
機器の故障の原因となります。
- 次のようなところで使用しないでください。
 - (1) 直接日光の当たる場所
 - (2) 湿気や水分のある場所
 - (3) 傾斜のある不安定な場所
 - (4) 静電気の発生する場所
 - (5) 通常の生活環境とは大きく異なる場所
 - (6) マグネットのような磁気のある場所
- 長時間の使用後は高温になっております。取扱いにはご注意ください。
(火傷の恐れがあります)
- パソコン用のマウス以外の用途では使用しないでください。
- マウスの誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- 1ヶ月以上マウスを使用しない場合は、本製品をパソコンから取外してください。
- センサーの光を直接見ることは危険です。目を痛めることがありますので十分注意してください。

■お手入れについて

- (1) 清掃する時は電源を必ずお切りください。
- (2) 機器は柔らかい布で拭いてください。
- (3) シンナー・ベンジン・ワックス等は使わないでください。

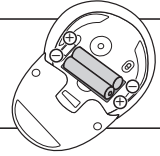
1. 接続手順

詳細は各項目をご覧ください。

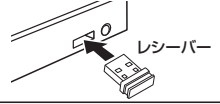
対応OSを確認します。
→2. 対応機種・対応OS



マウスに電池を入れ、レシーバーを取出し、電源をONにします。
→6. 電池の入れ方



パソコンの電源を入れOSを起動します。
USBポートにレシーバーを接続します。
→9. マウスの接続



マウスは使えるようになります。



2. 対応機種・対応OS

対応機種

- Windows搭載(DOS/V)パソコン
- Apple Macシリーズ
- ※標準でUSBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種。

対応OS

- Windows 10・8.1・8・7・Vista・XP
- macOS 10.12~10.13, Mac OS X 10.2~10.11
- ※Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari, Mail, テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションでのみスクロール可能です。
- またホイールボタン押下げによる動作はサポートしません。
- ※電波の通信範囲は使用環境によって異なります。
- ※機種により対応できないものもあります。
- ※この文章中に表記されるその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

3. 仕様

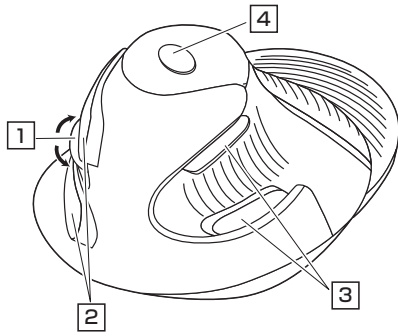
インターフェース	USB HID仕様バージョン1.1準拠 ※USB3.1/3.0/2.0インターフェースでもご使用になれます。
ワイヤレス方式	2.4GHz RF電波方式 ※マウスとレシーバー間のIDは固定です。
通信範囲	木製机(非磁性体)/半径約10m, スチール机(磁性体)/半径約2m
コネクタ形状	USB(Aタイプコネクタ)
分解能	400・800・1600・3000count/inch
読み取り方式	レーザーセンサー方式
ボタン	右クリックボタン、左クリックボタン、サイドボタン、ホイール(スクロール)ボタン、カウント切替ボタン
サイズ・重量	マウス/W100×D135.5×H87mm・115g(電池含まず) レシーバー/W14.5×D18×H6mm・2g
電池性能	連続作動時間:約100時間、連続待機時間:約10800時間、 使用可能日数:約2ヶ月間 ※1日8時間パソコンを使用中に、マウス操作を25%程度行う場合。 (アルカリ単四乾電池使用時) ※弊社社内テスト値であり、保証値ではありません。

4. 特長

- ケーブルを気にせず使えるワイヤレスタイプです。電波障害に強い2.4GHzデジタル帯で、通信範囲が半径10mの広範囲で安定したデータ通信を行います。
- 人間工学形状で、腱鞘炎になりにくいエルゴノミクスデザインのワイヤレスレーザーマウスです。
- 横から軽く手を添えて使う新設計で、手首のひねりを軽減します。手首をひねらず、自然な角度でにぎることができるので、長時間使用しても手首に負担がかりません。
- マウスに手を添えた時、自然に指が左右クリックボタンに当たる位置へポジショニングされるよう設計されています。
- 高性能レーザーエンジン搭載で、従来の光学センサーでは識別しにくかった光沢感のある素材の表面を読み取ることが可能です。
- サイドに戻る進むボタンを搭載しており、Webブラウザの操作がスピーディーに行えます。
※Apple Macシリーズではご使用できません。
- 用途に合わせてカーソルスピードを400、800、1600、3000カウントに切替えることができます。ボタンを押すだけで簡単に切替わります。
- 14.5×18mmのレシーバーなので、ノートパソコンに装着した際の出っ張りもわずかで、装着したままの持ち運びや保管にも邪魔になりません。
- ノートパソコンのUSBポートを開ける必要がある場合でも、マウス本体にレシーバーを収納できるので、紛失の心配がありません。
- 着脱可能な滑り止め付きリストレストを装備しています。

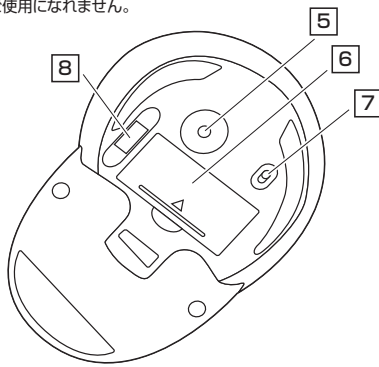
5.各部の名称とはたらき

①ワイヤレスマウス



※Macシリーズでは、①③ボタンはご使用になれません。

②レシーバー



① ホイールボタン(スクロールボタン)

インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて上下スクロールを可能にします。

- スクロールモード … インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。
- ズーム …………… ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能ですので、MS-OFFICE用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。
 - 「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニタ方向に回転させると、倍率が上がります。
 - 「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

② 左ボタン・右ボタン

左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行ったり、ポップアップメニューの表示をすることもできます。

③ 戻る・進むボタン(Windowsのみ)

Webブラウザで便利な「戻る・進む」の操作がスピーディーに行えます。
※Macシリーズでは、戻る・進むボタンはご使用になれません。

④ カウント切替えボタン

カウント切替えボタンを押すと、カーソルスピード(分解能)を400→800→1600→3000カウントに切替えることができます。

⑤ レーザーセンサー

光沢感のあるデスク面でもマウスパッドなしでスムーズな操作感を実現します。
※レーザーセンサー穴をずっと見たり、他人の目に向けしないでください。

⑥ 電池カバー

このカバーを外して電池を入れます。

⑦ 電源スイッチ

マウス本体の電源をON・OFFします。

⑧ レシーバー収納スロット

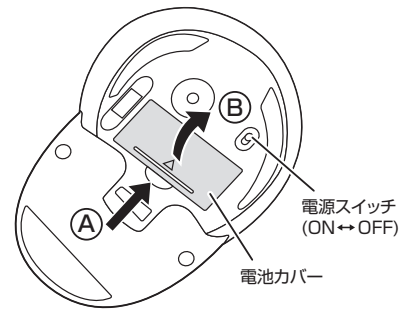
レシーバーを収納することができます。

② レシーバー

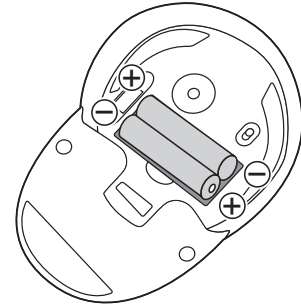
14.5×18mmのレシーバーなので、ノートパソコンに装着した際の出っ張りもわずか8mmです。装着したままの保管や持ち運びにも邪魔になりません。

6.電池の入れ方

1.マウスの電源をOFFにし、裏面の電池カバーを(A)方向に押しながら(B)方向に持ち上げ、取外します。



2.付属の単四乾電池を電池収納スロットに入れます。電池の⊖極を先に挿入し、それから⊕極を挿入します。 ※正しい極性で入れてください。



3.電池カバーを、取外したときと逆の手順で閉じます。

△ スリープモードについて

本製品のレシーバーをパソコンに接続した状態で、マウスの電源スイッチがONのままパソコンの電源を切った後、しばらくして再度パソコンの電源を入れた際にマウスが動作しない場合があります。その際は、マウスの電源スイッチを一度OFFにして再度ONにすると、マウスはディープスリープモードから復帰して、使用できるようになります。

※電源をONにしてもレーザー光は見えません。

△ 注意

※レーザーセンサー穴をずっと見たり、他人の目に向けしないでください。

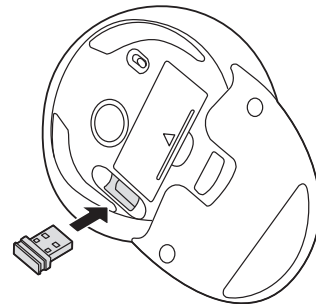
※レーザーセンサーを使用しているため、光学センサーを使用しているマウスのようにセンサー部分は発光しません。

※マウスを動かしている際、マウスの動きがスムーズでなくなったら、電池が少なくなっているため、すみやかに交換してください。電池交換の際は、単四乾電池をご使用ください。(付属の電池は、テスト用ですので、電池寿命は短くなります。)

※空になった電池をマウス本体内に置いておくこと液もれの原因になりますので、取出しておいてください。

7.レシーバーの収納方法

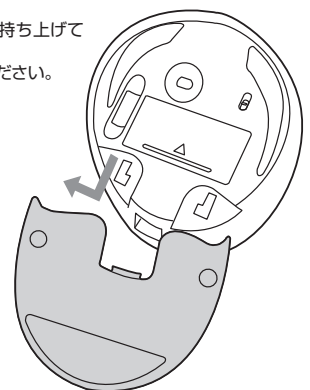
レシーバーをレシーバー収納スロットに入れます。



8.滑り止めリストレストの着脱方法

リストレストは、着脱できます。

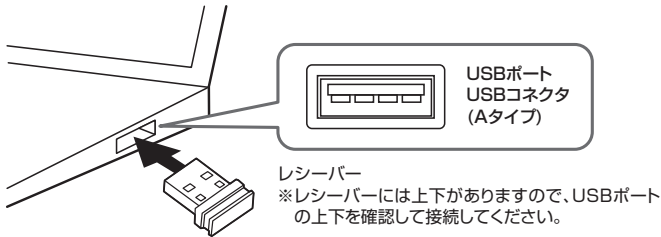
- 1.外す時は、後方にスライドさせてから持ち上げて外します。
- 2.取付ける時は、逆の手順で取付けてください。



Windows

※注意:マウス用レシーバーを接続する前に他のアプリケーション(ウイルス検索ソフトなどの常駐ファイル)を終了させておくことをお勧めします。

- 1.パソコンの電源を入れ、Windowsを完全に起動します。
- 2.レシーバーをパソコンのUSBポートに接続します。



- 3.自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。

＜Windows 10・8.1・8の場合＞

ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。

＜Windows 7の場合＞

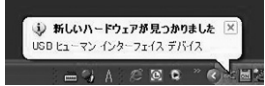
タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」
「USB入力デバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

＜Windows Vistaの場合＞

タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」
「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

＜Windows XPの場合＞

タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」
「使用できる準備ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。



Windows 10・8.1・8・7のパソコン使用時に、マウスを接続してもしばらく認識しない場合の対処法について

インターネットに接続されたWindows 10・8.1・8・7のパソコンで、マウスを接続してもしばらく認識しない場合があります。

このような場合、初期USB機器接続時のドライバのインストール中、Windowsが最新ドライバを自動的に検索する機能が働いている場合があります。

使用可能なマウスやタッチパッド・タッチパネル操作で、下記解決方法をお試しください。

■最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ

最初に接続すると、タスクバー右下に下記のようなメッセージが出ます。
(このウィンドウは、設定関係なく表示されます)



ウィンドウをクリックすると、ドライバのインストール状況が確認できます。
ここで、「Windows Updateを検索しています…」と表示され、しばらく検索が続きます。



■解決方法

- [1]使用されているパソコンのインターネット接続を無効にする。

パソコン本体のワイヤレススイッチをOFFにしたり、ケーブルを抜くなどでネットワークから切り離してください。

- [2]Windowsのドライバインストール設定を変更する。

下記、手順①は、OSバージョンにより操作方法が異なります。ご使用のOSの項目をご覧ください。

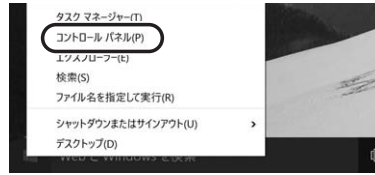
- ①＜Windows 7の場合＞(変更後は元に戻されることをお勧めします)
・「スタートメニュー」を開き、「デバイスとプリンター」を開きます。



- ②＜Windows 10・8.1・8の場合＞

(変更後は元に戻されることをお勧めします)

・画面左下にある「Windowsマーク」にカーソルを合わせ、右クリックします。
・「コントロールパネル」を選択します。



・「ハードウェアとサウンド」内の「デバイスとプリンター」を開きます。



- ③＜各OS共通＞

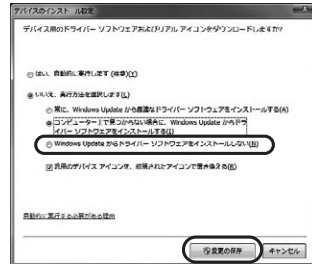
使用しているパソコンのアイコンが出ますので、右クリックします。



- ④表示されるメニュー内の「デバイスのインストール設定」をクリックします。



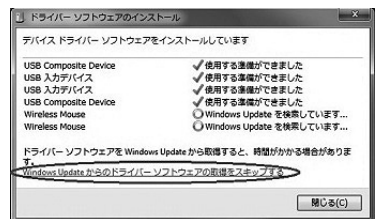
- ⑤「いいえ」を選択し、「コンピューター上で…」が「Windows Updateから…」を選択し、「変更の保存」をクリックして完了です。その後、USB機器の接続を行ってください。



[3]Windows Updateの検索をスキップする。

ドライバインストール時の状態表示ウィンドウ内で、(「最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ」を参照)「Windows Updateからのドライバソフトウェアの取得をスキップする」をクリックします。

すると、自動的に検索がストップしますが、完了するまでに時間がかかります。場合によっては、解決できないことがあります。

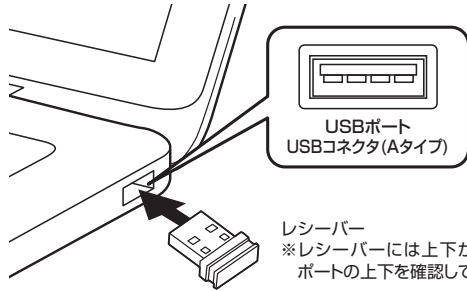


10. 「故障かな…」と思ったら

Mac

Macは、標準でインストールされているSafari、Mail、Text EditおよびFinderなど、OS標準ドライバで、スクロール可能なアプリケーションでのみスクロール可能です。また、ホイールボタン押し下げによる動作はサポートしません。

1. パソコンの電源を入れ、OSを完全に起動させます。
2. レシーバーをパソコンのUSBポートに接続します。



レシーバー
※レシーバーには上下がありますので、USBポートの上下を確認して接続してください。

3. ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。

Q. マウス(マウスカーソル)が動かない。

- A.
1. マウスに電池が正しく挿入されているか確認してください。マウスの電源がOFFになっていないか確認してください。(「6. 電池の入れ方」参照)
 2. レシーバーが正しくUSBポートに接続されているか確認してください。(「9. マウスの接続」参照)
 3. 付属の電池はテスト用です。電池が少なくなっているかもしれませんので、新しい電池に交換してください。(「6. 電池の入れ方」参照)
 4. 本製品のレシーバーをパソコンに接続した状態で、マウスの電源スイッチがONのままパソコンの電源を切った後、しばらくして再度パソコンの電源を入れた際に、マウスが動作しない場合があります。その際は、マウスの電源スイッチを一度OFFにして再度ONにすると、マウスはデュープスリープモードから復帰して、使用できるようになります。

Q. マウスをしばらく操作しないと、マウスカーソルが動かなくなる。

- A. 本製品は、電池の消耗を押さえるため、しばらくマウス操作を行わないとスリープモードに入ります。マウスは右ボタンや左ボタンを押すことでスリープモードから復帰します。

Q. マウスカーソルやスクロールの動きがスムーズでない。

- A.
1. 光を反射する素材、ガラスなどの透明な素材の上や、規則正しいパターンの上でご使用の際は、トラッキング性能が低下する場合があります。
 2. 金属面の上では、ワイヤレス信号が乱反射し、スムーズに動かない場合がありますので、厚みのある雑誌やマウスパッド等の上でご使用になってみてください。
 3. レシーバーをパソコンの背面など見えにくい位置に接続している場合は、別売りのUSB延長ケーブルを使って、レシーバーを見える位置に出してください。

Q. Internet Explorerでスクロールがスムーズに動かない。

- A. Internet Explorerを起動し、「ツール」→「インターネットオプション」→「詳細設定」で「スムーズスクロールを使用する」のチェックをはずしてください。

Q. Windowsのディスプレイモードに出ているツールカラーを選択するとスクロールの動きがおかしくなった。

- A.
1. ハイカラーモードを選択してください。
 2. ツールハイカラーでは、CPUからデータを伝えるのに時間がかかります。このため、スピードコントロールの動きが遅くなるのです。

保証規定

- 1) 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2) 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - (1) 保証書をご提示いただけない場合。
 - (2) 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3) 故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - (4) 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5) 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - (6) 譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- 3) お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4) 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5) 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 6) 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7) 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8) 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9) 保証書は日本国内においてのみ有効です。

サンワサプライ株式会社

保証書	型番: MA-ERGW6	シリアルナンバー
お客様: お名前・ご住所・TEL		
購入店・担当者		
保証期間	ご購入日から6ヶ月	お買い上げ年月日 年 月 日

最新の情報はWEBサイトで!! <https://www.sanwa.co.jp/>

■ サポート情報
■ ソフトダウンロード

▼ トップページから

■ Q&A (よくある質問)
■ 各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。

▼ サポートページへ

各情報ページを直接ご覧いただくこともできます。

ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

ver.1.1

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
 東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
 札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 バストラルビルN8 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
 仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区権ヶ岡1-6-37 栄仙台ビル TEL.022-257-4838 FAX.022-257-4833
 名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中央区権町1-6-7 カジヤマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45 新大阪八千代ビル TEL.06-6395-6310 FAX.06-6395-5315
 福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅前8-20 第2博多相互ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

BI/AB/KSDaSz